

今の乙川はにぎやかだ。な〜と思いきや、
 も、増えた音と減った音があるんじゃないぞ。
 しようか？人の声が増え、野鳥の声が減った。
 私は小学校の頃、バードウォッチングが好き
 だった。そ〜らで見かけると鳥を捕まえるのも好
 きた。たし、かわせみとか見つけたときは、
 あじいうれしかつたのを今でも覚えている。
 今、野鳥が減ってきた。いまのは、誰も知らず

ていふと思う。その最大の原因となつていま

と私が考える。いまのは、川が生活排水で

汚れたり、ゴミが落ちていゝる川。そんな所に

野鳥は来てくれない。そんな所で、私たちは

さわいでいていいの。川をよぎしたまま、

いいの。か。答へは、NO。だと思ふ。

しかし、川はほといいた所でキレイになる

ものでない。だから、自分たちでキレイに

しなくてはいけない。今回のツイングリッジ

の建設の目的は、活性化だと思ふ。私は、自

分どもう一つの目的を考えた。一人、野鳥、
自然、全ての生命の活性化し、これがその目的
だ。せめてかく活性化あるならば、全ての生
命が活性化された方が毎日が楽しいはず。と
んな願いを込める。キレイでにぎやかな街を
不快に思ふ人なんていない。つまり、岡崎市
民が笑顔になる。だから私は川をキレイにし
て、にぎやかなにたらしいなあと思ひ、
る。川はずい、と先の海までながる。といる。
乙川を発信の地として、全ての川が海が、
世界が、キレイで住みやすい世界になるよう
に。そして、誰もが笑顔になれる世の中に。
そんな世界に、海に、川になつてほしいと私
は思いまあ。